【1年次生用】

普遍教育科目及び共通専門基礎科目の既修得単位認定の申請について

千葉大学に入学する前に他の大学や学校で修得した単位(既修得単位)について、普遍教育科目及び共通専門 基礎科目の単位として認定されることを希望する場合は、以下の事項を確認のうえ申請してください。専門科目、 学部独自で開講する専門基礎科目、及び技能検定等に係る申請については、学部の指示に従ってください。

申請は入学時のみ受け付けます。その後は申請できないので注意してください。

既修得単位の申請学校

- ・大学 (短期大学含む)
- ・高等専門学校(高専)・・・・・・ 高専の3年次以上で履修した科目(単位)
- ・専修学校(専門学校)専門課程・・・修業年限が2年以上で課程の修了に要する総授業時数1700 時間以上のものにおける学修
- 1. 普遍教育履修案内(『Guidance 2021』: 配付冊子)及び学部・学科等の履修案内(配付冊子)をよく読んで、自分が卒業するのに必要な必修科目等を確認のうえ申請してください。 不明な点については、所属学部学務担当へ問い合わせてください。
- 2. 既修得科目の授業内容が、千葉大学の普遍教育における開設科目のどの授業内容に対応するかを普遍教育シラバス (Web シラバス) で確認のうえ申請してください。
 - ・シラバスURL https://www.chiba-u.ac.jp/campus-life/syllabus/index.html

既修得の1科目を千葉大学の複数科目に対応させること(例1)や、既修得の複数科目を合せて千葉大学の1 科目に対応させること(例2)ができます。また、単位数が減少する申請(例3)もできます。

- (例1) 既修得科目A (2単位) →千葉大学科目a (1単位), 千葉大学科目b (1単位)
- (例2) 既修得科目B (1単位),既修得科目C (1単位) →千葉大学科目c (2単位)
- (例3) 既修得科目D(2単位) → 千葉大学科目d(1単位)
- 3. 既修得単位認定については、申請しても認定されないことがあります。

既修得単位として認定された科目は、再度履修できませんので、千葉大学で履修を希望する科目は申請しないでください。

- (注) 別紙1「2021年度普遍教育科目及び共通専門基礎科目既修得単位認定科目一覧(1年次生用)」に記載されている科目のみ申請できます。普遍教育履修案内(Guidance 2021:配付冊子)にある国際科目(基礎)、地域科目(基礎)、教養コア科目、並びに一部の教養展開科目等は申請できませんので注意してください。ただし、過去に千葉大学で修得した教養コア科目は申請できます。
- 4. 既修得単位申請要領

①提出期限:2021年3月31日(水)15時(期限厳守)

②提出書類:既修得単位認定申請書(様式1)

成績証明書(単位数の記載されているもの)

シラバス等の授業内容のわかるもの

※既修得単位認定申請書の記入方法及びシラバス等の授業内容のわかるものの提出方法について は、次ページ以降を参照してください。

既修得単位認定申請書が複数枚になる場合、同申請書をコピーして使用してください。

③提出先:所属学部学務担当係

既修得単位認定申請書(様式1)の記入方法について

1「認定を希望する千葉大学の授業科目・単位等」欄(右の欄)の記入

- ・審査番号が小さい科目から順に記入してください。 審査番号は、別紙1で確認
- ・「区分」欄には科目区分を記入してください。 科目区分は、別紙1で確認

教育学部の学生は、読み替え後の科目区分ではなく、2021年度開講普遍教育科目区分(別紙 1 に記載されている科目区分)を記入してください。

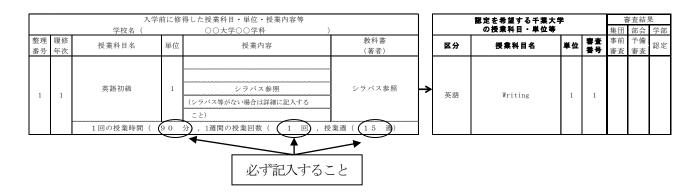
	審査結果						
	集団	部会	学部				
区人	区分 授業科目名 単位	審査	事前	予備	認定		
色ガ	技术符日石	単位	番 番		審査	審査	祁ル
英語	Writing	1	1				
専門基礎	力学入門	2	12				

審査番号「 1 」「12」を 1科目ずつ申請する場合

(注)審査番号「12」、「13」、「14」の科目の中には、教養展開科目と共通専門基礎科目が同時開設されているものがあるので、自分の所属する学部・学科等の履修基準等を確認し、「教養展開科目」として申請するか、「共通専門基礎科目」として申請するかを選択してください。

2「入学前に修得した授業科目・単位・授業内容等」欄(左の欄)の記入

- ・「認定を希望する千葉大学の授業科目・単位等」欄(右の欄)に記入した授業科目に対応する既修得科目名及び 単位数を記入してください。
- ・「1回の授業時間」、「1週間の授業回数」、「授業週」欄は、必ず記入してください。未記入の場合は審査の対象 外となる場合があります。既修得科目を修得した学校の履修案内を残していない等の理由で記入ができない場合は、その学校の教務担当部署に問い合わせて確認をしてください。
- 「整理番号」欄には、記入した既修得科目一つに対して、整理番号を一つ順番に記入してください。
- ・「授業内容」欄には、授業内容を詳細に記入してください。当時のシラバスを提出できる場合は、「シラバス参照」と記入し、省略しても構いません。(ホームページで過去のシラバスを公開している場合が多いです。)
 - (注)「情報リテラシー」の認定を申請する場合、実習の内容等も含めて記入してください。
- ・「教科書(著者)」欄には、使用した教科書名・著者名を記入してください。なお、教科書を使用せず、プリント 教材等を使用した場合は、その旨を記入してください。シラバス等に明確に内容が記入されている場合は、「シ ラバス参照」と記入し、省略しても構いません。



3 既修得の1科目を千葉大学の複数科目に対応させる場合、既修得の複数科目を合せて千葉大学の1科目に対応 させる場合の記入

・既修得の1科目を千葉大学の複数科目に対応させる場合、既修得の複数科目を合せて千葉大学の1科目に対応 させる場合は、次のように記入してください。

既修得の1科目を千葉大学の複数科目に対応させる場合

入学前に修得した授業科目・単位・授業内容等				1			審査結果						
	学校名 (○○大学○○学科)						の授業科目・単位等					学部	
整理番号		授業科目名	単位	授業内容	教科書 (著者)		区分	授業科目名	単位	審査番号	事前審査	予備 審査	認定
2	2	ドイツ語入門 1回の授業時間(2 9 0	シラバス参照 (シラバス等がない場合は詳細に記入する こと) 分),1週間の授業回数(1回),授	シラバス参照 ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** **	→	初修外国語	ドイツ語 I 文化	1	2			
		1回の授業時間(分), 1週間の授業回数 (回), 授	業週 (週)	*	初修外国語	ドイツ語 I マスター	1	2			

既修得の2科目を合せて千葉大学の1科目に対応させる場合

入学前に修得した授業科目・単位・授業内容等					7	8	認定を希望する千葉大学				審査結果		
		学校名 (○○大学○○学科)				の授業科目・単位	萨		集団	部会	学部
整理 番号	履修 年次	授業科目名	単位	授業内容	教科書 (著者)		区分	授業科目名	単位	審査番号	事前 審査		認定
3	1	生物学Ⅰ	1	シラバス参照 (シラバス等がない場合は詳細に記入すること)	シラバス参照	->	教養展開	生物学	2	14			
4	1	1回の授業時間(生物学Ⅱ	1	分), 1週間の授業回数(1 回), 授 シラバス参照 (シラバス等がない場合は詳細に記入する	業週(8 週) シラバス参照	/							
		1回の授業時間(9 0	こと) 分), 1週間の授業回数 (1 回), 授	業週 (8 週)	_							

「シラバス等の授業内容のわかるもの」の提出方法について

「シラバス等の授業内容のわかるもの」を提出する場合、既修得科目毎に下記の要領に従ってコピーし、提出してください。

- 1. 既修得科目毎にA4版に統一のうえコピーしてください。ただし、審査番号が同じ科目の場合のみ同一ページ に入れても構いません。(審査番号が違う科目については、必ず別ページにしてください。)
- 2. 各科目の右上に「既修得単位認定申請書」の整理番号を記入してください。
- 3. 整理番号順に揃え、「既修得単位認定申請書」に添えて提出してください。
- (注)「シラバス等の授業内容のわかるもの」が提出できない場合、「既修得単位認定申請書」の授業内容欄及び教科書(著書)欄は特に詳細に記入してください。書ききれない場合は、2段にまたがっても構いません。